

◆社会医療法人親仁会ネットワーク◆米の山病院、みさき病院、介護老人保健施設くろさき苑、さかき診療所、中央診療所、中友診療所、おおむた訪問看護ステーション、(医)親仁会ケアプランセンター、米の山病院デイサービス、本部事務局

りとるナース通信 冬号

発行：社会医療法人親仁会（米の山病院・みさき病院）看護学生委員会

ホームページ：<http://www.kome-net.or.jp/index.html>

9/15
10/20
11/10

2018年9月15日、10月20日と11月10日それぞれ土曜日午前中、米の山病院において半日看護体験を開催し、三池高等学校、ありあけ新世高等学校から述べ16名の1、2年生が参加しました。白衣に着替え、病院内から手洗い実践、各医療器具の説明、トロミの入ったお茶の試飲、血圧測定、吸引の見学とスタッフの紹介までいろいろ見たり触ったり体験してもらいました。看護体験受け入れをして頂いた職場の皆様、大変お世話になりました。



（TRY! ナースのお仕事） 半日看護体験



～高校生の感想～

- ☆絶対入れない手術室に入れた。
- ☆とても楽しく体験出来て良かった。
- ☆やりがいを感じられる仕事だと分かった。
- ☆体験してみて、今まで以上に看護師になりたいと思った。

2018年9月22日と10月27日それぞれ土曜日午後、本部において看護学生のための学習会を開催しました。参加は述べ12名、恒例のアイスブレイク後、9月は「消化器について」胃の解剖生理と胃がんの講義のあと、問題を解いてもらいました。予定時間より早く進行していたため、看護師よりがんになった家族や受け持ったがんの患者さんに関わった事例について話してもらいました。さっきまでであった学習より真剣に話に聞き入っていました。10月の「小児科について」はビデオ講義後、講義の補足説明や実際の実習の時に役立つ豆知識などの説明がありました。

9/22
10/27

看護学生学習会 （消化器・小児科）



～看護学生の感想～

- ☆資料があって分かりやすかった。
- ☆病棟でのお話し（事例）が良かった。
- ☆いつもためになる企画をありがとうございます。



2018年11月10日土曜日午後からふれあいセンターにおいて、看護奨学生ミーティングを開催しました。奨学生13名と奨学生の友だち1名(柳川山門医師会看護高等専修学校准看護科2年生)が参加しました。米の山病院3階南病棟の片山副主任による「解剖生理を含めた循環器」の講義は、たくさんのパワーポイントを駆使して実際の看護を織り交ぜながら説明していただきました。奨学生企画紹介については実際に参加した学生からの訴えもあり、今度から参加しようと思う学生が増えたのではないかと思います。みさき病院の看護学生委員4名がつくってくれたカレー、マカロニサラダと自分でデコったクレープを食べながらの談笑もありました。最後に米の山病院の坂本総師長より、「学生さんががんばってね!の図書カード」が全員に手渡されました。

～学生さんの感想～

- ★復習にもなったし自分が分からないところにも気づかされた。
- ★とてもわかりやすい講義だった。
- ★実習のこともいろいろきけて良かった。
- ★学校よりも深いところまで教えていただき became になった。



2018年12月15日と2019年1月5日土曜日に看護師国家試験対策講座を行いました。12月は福岡医療団主催だったため博多で開催され、1月は本部事務局大会議室において伝達学習会を行い、看護学生が述べ11名参加しました。看対師長がボイスレコーダーをききながら作成した渾身のレシピをもとに、学生も熱心に講師(看対師長)の問いかけに声をあげ、説明の重要なところは板書してとさすが受験生という姿でした。帰りに受験応援グッズ(必勝だるま飴・鉛筆・消しゴム)と手作り色紙を手渡して激励しました。

12/15
1/5

国家試験対策講座

